

令和4年度社会福祉法人双葉町社会福祉協議会事業計画書

1. 基本方針

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故から11年が経過し、双葉町民は今なお町外での生活を余儀なくされています。長期の避難生活による地域コミュニティの崩壊、また家族形態の変化により一人暮らし等の高齢者世帯が増加し、社会的孤立、健康状態の悪化など多くの課題を抱え、社会福祉のニーズはますます複雑・多様化しています。また、新型コロナウイルス感染症拡大により、失業等収入減少による生活困窮世帯の増加、交流機会等の減少による心身への影響も課題となっています。

このような状況から、本会は町民が地域社会から孤立や孤独に悩むことがないよう細やかな支援活動を行い、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりに取り組みます。

さて、双葉町は令和4年6月以降に特定復興再生拠点区域の避難指示解除が予定されており、町民の帰還が始まります。本会では、帰還する町民及び避難先で生活を再建する町民の生活を支援するため、第2次双葉町地域福祉ビジョンに基づき、町民支援体制の強化及び組織体制の整備等、関係機関と連携を図りながら町民の福祉の増進に取り組んでいきます。

2. 重点項目

(1) 相談支援体制の充実

町民が抱える課題の早期発見・早期対応のため、他機関との連携を推進し、地域包括支援センター機能及び生活支援相談員活動等の強化を図り、相談支援体制の充実を図る。

(2) 介護予防、介護サービスの推進

介護予防事業及び地域密着型通所介護事業の充実を図り、高齢者等の健康増進、心身機能の維持・向上を図る。

(3) 地域支え合いの推進

住民主体の地域支え合い活動を推進するため、孤立防止の見守り支援体制の充実を図る。

(4) 組織体制の整備および強化

町民の帰還に向けて、行政との連携を図りながら組織体制を整備するとともに、職員の資質向上や必要な人員を確保し組織体制の強化を図る。

3. 事業内容

(1) 法人運営事業

- ① 理事会、評議員会の開催
- ② 監事による監査の実施
- ③ 事業財源の確保
- ④ 帰還に向けた組織体制の整備及び事業の検討
- ⑤ 地域福祉ビジョンの進行管理
- ⑥ 職員の専門性や技術向上のための研修機会の確保及びメンタルヘルスケアの実施

(2) 地域福祉事業

- ① サポートセンター設置運営事業～町受託事業
 - ・いわき市、郡山市、加須市に設置
 - ・総合相談、地域交流サロン（いわき市、加須市）、デイサービス（いわき市）、要援護者台帳の整備、関係機関との連絡調整
- ② 生活支援相談員配置事業～県社協受託事業
 - ・いわき市、郡山市、白河市、南相馬市、加須市に生活支援相談員を配置
 - ・訪問活動を通じた相談支援
 - ・交流サロン等の開催協力
 - ・要援護者の実態把握、関係機関との連絡調整
 - ・復興公営住宅等の地域見守り支援体制構築のため、避難者地域支援コーディネーターを配置（いわき市）
- ③ 一般介護予防事業～町受託事業
 - ・社協サロン、健康運動教室
 - 運動機能向上、認知症・うつ・閉じこもり予防及び生きがいつくり等を目的とした介護予防教室の開催
 - ・軽度生活援助（家事援助）
一人暮らしの高齢者等が、在宅で自立した生活を維持するために必要な生活援助の実施
- ④ 地域支え合い推進事業
 - ・地域住民・団体、関係機関等との連携による見守り支援体制づくり
 - ・地域支え合いの啓蒙・啓発
- ⑤ 生活支援体制整備事業～町受託事業
 - ・生活支援コーディネーター、協議体の設置
 - ・地域課題の把握と解決策の検討
- ⑥ 日常生活自立支援事業（あんしんサポート）～県社協受託事業
 - ・高齢者、障がい者等の金銭管理、福祉サービス利用支援
- ⑦ 生活困窮者支援事業

- ・生活援助資金貸付事業
- ・生活福祉資金貸付事業～県社協受託事業
- ・フードバンク事業
- ・自立相談支援機関との連携
- ⑧ ボランティア事業
 - ・ボランティア活動の受付、斡旋、ボランティア保険加入受付

(3) 地域包括支援センター運営事業～町受託事業

- ① 総合相談支援業務
 - ・高齢者等からの相談対応、実態把握、サービス調整
- ② 権利擁護業務・高齢者虐待対応及び成年後見制度活用促進
 - ・医療、福祉関係機関との連携体制構築、困難事例への対応
- ③ 介護予防ケアマネジメント業務
 - ・介護予防対象者の把握及び介護予防施策への参加調整
- ④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
 - ・ケアマネージャーへの相談支援、支援困難事例への助言及び地域における関係機関、多職種連携
- ⑤ 地域ケア会議推進事業
 - ・地域連携会議を開催し、関係者間の活動状況を共有することで、高齢者等の多様なニーズ、地域課題を把握し、適切な支援策を検討
 - ・個別ケア会議を開催し、処遇困難事例の問題解決に向け多職種協働で対応策を検討
- ⑥ 認知症総合支援事業
 - ・認知症初期集中支援チームの設置により、認知症の早期診断、早期対応の支援の実施
 - ・認知症地域推進員を配置し、認知症の人やその家族に対する相談業務を通じて、医療・介護連携による効果的な支援の実施
 - ・認知症カフェを開催し、認知症の人やその家族が、地域住民や専門職等と気軽に集い、情報交換や相談で認知症の予防、症状改善を目指す
 - ・認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する正しい理解を持ち、認知症の人やその家族を地域で支えるための人づくりを目指す

(4) 介護保険事業

- ① 地域密着型通所介護事業（デイサービス）
 - ・要介護認定者に対する通所介護（入浴、食事、機能訓練、送迎等）の実施
 - ・運営推進会議の開催
- ② 介護予防支援事業（地域包括支援センター）
 - ・要支援認定者及び総合事業対象者へのケアプラン作成

(5) 広報事業

- ① 社協だよりの発行
- ② ホームページによる情報開示

(6) 団体事務

- ① 双葉町民生児童委員協議会
- ② 双葉町老人クラブ連合会